

「地域包括ケアシステムとは」

～私たちに出来る街づくりを考える～

平成26年8月吉日

甲府市介護保険をよくする会

代表 保坂 勢津子

将来、介護が必要になった場合でも7割以上が自宅での介護を希望しており、医療についても6割以上の国民が自宅で療養したいと希望しています。

地域包括ケアシステムとは、「ニーズに応じた住宅が提供されることを基本とした上で生活上の安全・安心・健康を確保するために医療や介護のみならず、福祉サービスも含めた 様々な生活サービスが日常生活の場(日常生活圏域)で適切に提供できるような地域での体制」です。

このしくみは介護保険制度など一つの制度の枠内では完結しません。地域に暮らす一人ひとりの暮らし方に関する選択と心構えを前提に、多様な関係主体がネットワーク化を図ることが必要不可欠です。

今回は、今後益々感心が高まる「地域包括ケアシステム」についてお話して頂く学習会としました。多くのご参加をお待ちしています。

- 日時 平成26年10月4日(土)
- 受付 13:30～
- 開始 14:00～
- 講師 高山 理恵氏 (甲府市中央包括支援センター所長)
- 参加費 無 料
- 場 所 甲府市西公民館(西部市民センター)
- 主 催 非営利団体 甲府市介護保険をよくする会



ホームページ <http://kofu-yokusurukai.com/>

電話・FAX 055-222-1388

※ 裏面の地図を参照して下さい。